

# 事務事業実績測定調書

10102040004	避難行動要支援者名簿作成・管理事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	2.災害時に、迅速・的確に対応できるまち	
	取り組みの方向	8.災害が発生した際には、市民、市民団体、事業者、行政がお互いに連携し、被害の軽減を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2017 (H29) 年度		～		
根拠法令等	災害対策基本法、避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	災害により避難が必要な場合に、地域住民や行政から迅速な支援が受けられる。				
事業概要	平成25年に災害対策基本法が改正されたことを受け国から示された「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」により、市町村に「避難行動要支援者名簿」の策定が義務付けられた。高齢者、障害者(児)等のうち、災害が発生、または災害が発生する恐れがある場合に、自ら避難することが困難な人であって、円滑かつ迅速な避難のために、特に支援を要する人(避難行動要支援者)の氏名、居所、連絡先等の情報を事前に登録する名簿を作成するとともに、当該名簿を民生委員や自主防災組織等(避難支援等関係者)に配付し、災害時の避難支援体制づくりに役立てるものである。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	名簿掲載人数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	12,226					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.40
正職員数	0.00	0.00	0.24
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.16
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.16
■人件費総額(千円)	0	0	1,924
正職員人件費(換算額)	0	0	1,924
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	614
■事務事業の総計(千円)	0	0	2,538
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	22,700
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	-20,162

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	100%以上 : 高い
事務事業の実績	避難行動要支援者の氏名、居所、連絡先等の情報を事前に登録する名簿を作成するとともに、当該名簿を民生委員や自主防災組織等(避難支援等関係者)に配付し、災害時の避難支援体制づくりに役立てた。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	避難行動要支援者名簿を作成し、当該名簿を民生委員や自主防災組織等(避難支援等関係者)に配付し、今後も引き続き災害時の避難支援体制づくりに役立てる。	

# 事務事業実績測定調査

10105020003	総合福祉センター維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち	
	取り組みの方向	16.利便性の高い都市環境をめざし、医療施設や福祉施設、商業施設などの都市機能の集約を図る拠点を適正に配置し、効率的・効果的な都市整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1976(S51)年度		～		
根拠法令等	枚方市総合福祉センター条例及び同施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	総合福祉センター利用者が、施設を安心して安全快適に利用することができ、心身の健康と福祉の増進を図っている。				
事業概要	<p>名称：枚方市総合福祉センター                  所在地：枚方市津田東町2丁目26番1号(老人福祉センター)、枚方市中宮山戸町12番15号(老人作業所)                  開設年月：昭和51年4月24日(老人作業所は昭和53年4月1日)                  送迎バス：枚方市駅等からセンターまで無料運行。決められた停留所で乗車可能。</p> <p>施設内容                  老人福祉センター：大広間、和室(3室)、会議室(5室)、浴室、足湯、調理室、対局室、機能回復訓練室、講座室、ビリヤード室、茶室、バンパー場、体育室、グラウンド                  老人作業所(1室)</p> <p>事業内容                  老人の生きがいと健康増進及び市民各層との交流を図るため以下の事業を実施している。                  1. 部屋、体育室の貸し出し、2. グラウンドゴルフ講習会・料理教室など世代間交流事業、3. 老人趣味の講座・老人いきいき講座                  4. 機関誌の発行、5. 健康・生活相談、6. 風呂、7. 送迎バス運行等</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式：決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	128.95					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	0.60	0.80
正職員数	0.50	0.60	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,937	4,771	6,414
正職員人件費(換算額)	3,937	4,771	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	95,749	93,801	94,380
■事務事業の総計(千円)	99,686	98,572	100,794
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	3,682
その他	0	0	67
一般財源	99,686	98,572	97,045

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>体育室のエアコン修繕などを行った。その他、月報報告書、年次報告書、モニタリング等を通じて施設管理運営状況の確認を行った。また、令和2年度から施設を管理する指定管理者を公募により選定した。 令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3月10日から31日まで貸室利用を中止した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、指定管理者と連携しながら、総合福祉センターの利用者が、安全・快適に利用できるよう必要な施設保全や保守点検等を実施するとともに、利用者増に向けた取り組みを行っていく。	

# 事務事業実績測定調書

10209010002	介護認定事務		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34.保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2000(H12)年度		～		
根拠法令等	介護保険法、介護保険法施行令、介護保険法施行規則、枚方市介護保険条例、枚方市介護保険に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険サービスが必要な時に利用できるよう、適正な要支援・要介護認定を法令で定められた期限内(30日以内)に行う。				
事業概要	1、申請受付 2、認定調査(新規申請・更新申請・区分変更申請) 3、認定調査依頼 4、主治医意見書作成依頼5、調査票・意見書の点検・データ入力 6、介護認定審査会開催 7、認定結果通知				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	期限内に認定を行えた割合 【算出式:期限内に認定を行えた件数/認定申請受付件数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	31.2					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	189.96	188.42	181.68
正職員数	5.86	5.86	5.62
非正規職員数(計)	184.10	182.56	176.06
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	183.85	181.85	174.69
臨時職員数	0.25	0.71	1.37
■人件費総額(千円)	141,817	129,924	136,650
正職員人件費(換算額)	46,142	46,593	45,056
非正規職員人件費(計)	95,675	83,331	91,594
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	95,225	81,891	88,889
臨時職員人件費(実額)	450	1,440	2,705
■直接経費(千円)	167,023	123,035	147,866
■事務事業の総計(千円)	308,840	252,959	284,516
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	308,840	252,959	284,516

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	31.20%	50%未満 : 低い
事務事業の実績	主治医意見書等提出の遅滞により、目標達成には至っていないが、法令で定められた基準に従い、適正かつ円滑な審査会運営を行っている。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	主治医意見書等提出の遅滞については、今後も督促を強化するとともに、提出後の不備の確認修正も迅速に行い、介護認定事務の迅速性、正確性を確保することで、適正かつ円滑な審査会運営を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10209010003	介護保険円滑実施特別対策事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34.保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2006(H18)年度		～		
根拠法令等	大阪府介護保険低所得者利用者負担対策事業費補助金交付要綱、枚方市低所得利用者負担軽減事業実施要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険訪問介護の利用にあたって、障害者ホームヘルプサービスと同様に利用者負担額が0円となり、負担が増えることなく、継続したサービスの利用が可能となる。				
事業概要	<p>&lt;利用者負担軽減措置&gt;                      障害者総合支援法によるホームヘルプサービスの利用において境界層該当者(※)として定率負担額が0円となっている者であって、平成18年4月1日以降に一定の要件に該当するものを対象に、利用者負担額を全額免除するもの。                      ※境界層該当者とは、定率負担額を下げるにより生活保護を必要としない状態になる者。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	利用者負担額が0円となる割合 【算出式:利用者負担額が0円となった人数/利用者負担軽減措置人数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	0					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.00
正職員数	0.00	0.00	0.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	0
正職員人件費(換算額)	0	0	0
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	0	0	0
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	0

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	平成18年度以降、対象者は無し	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	国の通達及び要綱に基づく事務であるため、国の動向を注視し取り組む。	



# 事務事業実績測定調査

10209010004	介護保険円滑実施特別対策補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34. 保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2000 (H12) 年度		～		
根拠法令等	大阪府介護保険低所得者利用者負担対策事業費補助金交付要綱等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	社会福祉法人が、低所得者の利用者負担額を軽減することで、必要な介護保険サービスの利用につながり、対象者が安心して生活を営むことができる。				
事業概要	<p>&lt;社会福祉法人の利用者負担軽減に対する補助&gt;                      介護保険サービス(介護老人福祉施設入所・通所介護・短期入所生活介護・訪問介護)を提供する社会福祉法人が、利用者負担額に対して1/4の軽減を行った場合に、軽減の額から本来の利用料収入額の1%を控除した額の50%を補助する。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	介護保険サービス利用者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	26					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.22	0.22	0.22
正職員数	0.22	0.22	0.22
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,732	1,749	1,764
正職員人件費(換算額)	1,732	1,749	1,764
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	291	202	235
■事務事業の総計(千円)	2,023	1,951	1,999
国庫支出金	0	0	0
府支出金	222	156	182
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,801	1,795	1,817

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	100%以上 : 高い
事務事業の実績	今年度に補助対象となった4法人にたいして、235,000円を補助金として交付した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	国の通達及び要綱に基づく事務であるため、国の動向を注視し取り組む。	

# 事務事業実績測定調査

10209010005	介護保険給付事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34. 保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2000 (H12) 年度		～		
根拠法令等	介護保険法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険サービスを受けるために必要な介護保険の資格、要介護・要支援認定および介護給付に関する情報を保険者が包括的に管理することにより、被保険者が迅速かつ適切に必要な介護保険サービスを受けることができる。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護保険請求審査・保険者共同処理等業務 (大阪府国民健康保険団体連合会に委託実施)</li> <li>○ 認定支援事務、保険料・給付事務、高齢者福祉関係事務の業務に関して、電子計算システムを導入し対応</li> <li>○ システム再構築により、さらなる事務の効率化を図る</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	介護保険給付件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	1,212,939					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.57	2.23	2.23
正職員数	2.57	2.23	2.23
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	20,236	17,731	17,878
正職員人件費(換算額)	20,236	17,731	17,878
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	60,071	58,282	53,544
■事務事業の総計(千円)	80,307	76,013	71,422
国庫支出金	5,680	5,742	6,048
府支出金	3,131	3,090	3,254
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	13,104	12,796	13,478
一般財源	58,392	54,385	48,642

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	介護保険事務システムを導入し事務を執行しており、事務の効率化を図った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	システム改修を行い、効率的な事務の推進及び継続を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10209010006	介護保険特別会計繰出金事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34. 保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2000 (H12) 年度		～		
根拠法令等	介護保険法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険法に基づく一般会計から介護保険特別会計への繰出金の支出管理が適正に行われている状態。				
事業概要	<p>【市町村の負担割合】</p> <p>保険給付費総額の12.5%</p> <p>地域支援事業費のうち総合事業については12.5%、包括的支援事業・任意事業費については19.25%</p> <p>人件費などの事務経費については100%</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,294,210	4,364,853	4,733,950
■事務事業の総計(千円)	4,295,785	4,366,443	4,735,553
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,295,785	4,366,443	4,735,553

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	介護保険法に基づく市町村(保険者)の負担金として、一般会計より介護保険特別会計へ繰出しを行う。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	適切な処理を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10209010007	介護保険料賦課徴収事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34. 保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2000 (H12) 年度		~		
根拠法令等	地方自治法第231条、介護保険法、枚方市介護保険条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険料の徴収率100%により被保険者が等しく保険料を負担し、介護保険制度が円滑に実施されている状態。				
事業概要	第1号被保険者に係る保険料を賦課・徴収する。滞納者に対して、督促状・催告書の送付、納付相談の実施、さらに債権回収課との連携を図ることで、滞納額の減少に取り組んでいる。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	保険料徴収率(現年度) 【算出式: 収納額 / 調定額 × 100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	99.25	99.25	99.25		
実績	99.15					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	7.09	7.52	7.41
正職員数	5.90	5.90	4.90
非正規職員数(計)	1.19	1.62	2.51
再任用職員数	0.00	0.00	0.95
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.95	0.95	0.95
臨時職員数	0.24	0.67	0.61
■人件費総額(千円)	49,213	50,601	47,628
正職員人件費(換算額)	46,457	46,911	39,283
非正規職員人件費(計)	2,756	3,690	8,345
再任用職員人件費(換算額)	0	0	4,843
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	2,324	2,330	2,330
臨時職員人件費(実額)	432	1,360	1,172
■直接経費(千円)	59,672	64,512	57,055
■事務事業の総計(千円)	108,885	115,113	104,683
国庫支出金	6,150	9,360	14,597
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	5,695	6,652	7,309
一般財源	97,040	99,101	82,777

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	99.15%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	現年徴収率の実績値は、前々年度と比較し、0.29ポイント、前年度からは、0.09ポイントの増加となり、継続した徴収率の向上を図った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	文書勧奨、居所不明調査の強化、債権回収課への移管件数の増加	



# 事務事業実績測定調査

10209010008	給付費負担金交付事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34. 保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事业	区分	非選択的事務事業
事業期間	2000 (H12) 年度		~		
根拠法令等	介護保険法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護報酬の請求・支払事務を大阪府国民健康保険団体連合会に委託することにより、事務の効率化につながり、迅速かつ正確な報酬の支払いが可能となる。				
事業概要	<p>○介護保険法で定めるサービスの主なもの                  訪問介護・訪問看護・通所介護・通所リハビリテーション・短期入所生活介護・短期入所療養介護・特定施設入居者生活介護・小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護・介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設・福祉用具貸与・居宅介護支援 等</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	介護報酬の支払い額 ※令和3年度から令和5年度までの3年間を計画期間とする「ひらかた高齢者保健福祉計画21(第8期)は令和2年度に策定のため、R3目標からR5目標を一とする。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	千円
目標(予測)	18,904	18,247	-	-		
実績	16,976					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	5.23	4.88	4.92
正職員数	2.42	2.09	2.09
非正規職員数(計)	2.81	2.79	2.83
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.85	1.85	1.85
臨時職員数	0.96	0.94	0.98
■人件費総額(千円)	25,309	23,060	23,226
正職員人件費(換算額)	19,055	16,618	16,756
非正規職員人件費(計)	6,254	6,442	6,470
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	4,526	4,535	4,535
臨時職員人件費(実額)	1,728	1,907	1,935
■直接経費(千円)	27,403,007	27,997,226	29,302,737
■事務事業の総計(千円)	27,428,316	28,020,286	29,325,963
国庫支出金	5,772,521	6,053,354	6,338,949
府支出金	3,867,857	3,958,887	4,130,919
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	14,337,253	14,494,164	15,176,476
一般財源	3,450,685	3,513,881	3,679,619

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	89.80%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	介護サービス利用者が16,976人となり、計画を下回った。これは、介護予防・日常生活支援事業が平成29年度より本格実施されたことに伴い、要支援認定者の一部が総合事業対象者へ移行したためと考えられる。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も介護サービスの適切な実施に努める。	

# 事務事業実績測定調査

10209010010	地域支援事業任意事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34. 保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	介護保険法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	介護保険事業の運営の安定化が図られることで、家族の身体的・精神的・経済的負担の軽減や介護サービスの質の向上、生活における不安が軽減され、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができている状態。				
事業概要	<p>①本市に住所を有し、市民税非課税世帯に属する要介護度3から要介護度5の認定を受けた在宅の要介護者を対象に、介護用品を支給する。</p> <p>②派遣依頼のあった介護サービス事業者等へ介護相談員が定期的に訪問し、事業者と利用者または家族の橋渡しをすることで、利用者の疑問や不満、不安の解消を図ると同時に事業所のサービスの質の向上を図る。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用者のうち、前年度から継続して利用している人数 【算出式: 前年度からの継続利用者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	510	510	510		
実績	312					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.49	0.81	0.93
正職員数	0.20	0.70	0.70
非正規職員数(計)	0.29	0.11	0.23
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.29	0.11	0.23
■人件費総額(千円)	2,117	5,789	6,104
正職員人件費(換算額)	1,575	5,566	5,612
非正規職員人件費(計)	542	223	492
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	542	223	492
■直接経費(千円)	24,764	33,641	30,685
■事務事業の総計(千円)	26,881	39,430	36,789
国庫支出金	9,658	12,952	11,814
府支出金	4,829	6,476	5,907
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	5,448	7,737	7,057
一般財源	6,946	12,265	12,011

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>①在宅の要介護者718名に対して介護用品の支給を行った。</p> <p>②37人の介護相談員が、介護施設(介護老人福祉施設17、介護老人保健施設9、グループホーム10、地域密着型介護老人福祉施設7)に延べ539回の訪問を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、在宅の要介護者の支援として実施していくが、任意事業での介護用品支給事業の実施は、例外的な激変緩和措置であることを踏まえて、今後、事業の課題整理を行う。	

# 事務事業実績測定調書

10209010015	地域支援事業任意事業(介護給付等費用適正化事業等)		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34.保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	介護保険法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適切なケアマネジメントによる介護保険サービスが提供されることにより、保険給付が適正化され、介護保険料の上昇が抑制されるとともに、自立支援および要介護状態の重度化防止につながり、被保険者の生活の質が向上する。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ケアマネジメント活動支援事業</li> <li>②要介護認定の適正化</li> <li>③ケアプラン点検の実施や給付費明細通知の送付</li> <li>④福祉用具に関する講習会及び住宅改修の理由書作成支援</li> <li>⑤住宅改修現地調査</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	指摘事項に対する改善率 【算出式: ケアプランの改善が必要な件数/ケアプラン点検の件数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	24	100	100	100		
実績	24					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.60	0.60	0.60
正職員数	0.50	0.50	0.50
非正規職員数(計)	0.10	0.10	0.10
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.10	0.10	0.10
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,181	4,221	4,009
正職員人件費(換算額)	3,937	3,976	4,009
非正規職員人件費(計)	244	245	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	244	245	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	10,775	12,754	14,182
■事務事業の総計(千円)	14,956	16,975	18,191
国庫支出金	4,202	4,910	5,460
府支出金	2,101	2,455	2,730
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	2,371	2,806	3,120
一般財源	6,282	6,804	6,881

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	住宅改修の現地調査について、目標どおり24件の調査を実施した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も当該事業が適切に実施されているか、現地調査を継続して実施する。	

# 事務事業実績測定調査

10209010016	ひらかた高齢者保健福祉計画21推進事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	34.保健・医療・介護・福祉等の連携強化を図り、高齢者が継続して在宅生活ができる環境の整備をめざします。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1999(H11)年度		～		
根拠法令等	老人福祉法、介護保険法、枚方市社会福祉審議会条例、枚方市社会福祉審議会規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	高齢者が個々の心身の状態や生活状況に応じて、いつまでも住み慣れた地域で生きがいを持ち、元気で自分らしい生活を送ることができる。				
事業概要	老人福祉法及び介護保険法の規定に基づき、老人福祉計画と介護保険事業計画を「ひらかた高齢者保健福祉計画21」として一体的に策定することで、高齢者福祉事業の供給体制の確保及び介護保険事業に係る保険給付を円滑に実施していく。計画は、3年を1期とした計画期間とし、介護給付等対象サービスや、地域支援事業の必要量の見込みなどについて定めるとともに、介護保険料の改定も盛り込んだ計画とするもの。調査審議は、枚方市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会で行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	計画の進捗状況 【算出式:保険給付費及び地域支援事業費の実績値/計画値×100】 (ただし、令和3年度から第8期計画で新たに設定)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100	100	100	100		
実績	92.29					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.75	0.20	0.40
正職員数	0.75	0.20	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,906	1,590	3,207
正職員人件費(換算額)	5,906	1,590	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	3,637	0	6,569
■事務事業の総計(千円)	9,543	1,590	9,776
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	9,543	1,590	9,776

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	92.29%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<p>枚方市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会において、ひらかた高齢者保健福祉計画21(第8期)の策定に向けたアンケート調査の内容について審議を行い、アンケート調査を実施した。</p> <p>(※当該分科会委員の委員数及び報酬額は、健康福祉総務課所管の社会福祉審議会に計上している。)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	ひらかた高齢者保健福祉計画21(第7期)に掲げる事項について、審議会に報告することで、適切な進捗管理を行うとともに、令和2年度の介護保険制度の改正を踏まえたひらかた高齢者保健福祉計画21(第8期)の策定を進める。	



# 事務事業実績測定調書

10209030002	軽費老人ホーム補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	36. 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援サービスの充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2014 (H26) 年度		～		
根拠法令等	枚方市軽費老人ホーム事務費補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	軽費老人ホームを利用する高齢者の利用料負担を軽減することにより、安心して入所し、生活を送ることができる。				
事業概要	枚方市内に老人福祉法第20条の6に規定する軽費老人ホームを設置、運営する社会福祉法人に対し、事務費(サービスの提供に要する費用)補助金を交付する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	施設に入所したい人が入所できている割合 【算出式: 当該年度入所者数/入所を希望する人の数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	90	90	90		
実績	80.89					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	204,192	202,455	204,604
■事務事業の総計(千円)	205,767	204,045	206,207
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	205,767	204,045	206,207

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	令和元年度軽費老人ホーム入所者数:292人 市内8施設ある軽費老人ホームに補助金を交付した。 うち、市内3箇所の軽費老人ホームについて、収入認定にかかる実地検査を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	軽費老人ホーム入所者の負担を軽減するため、現状のまま継続する。	

# 事務事業実績測定調書

10209030003	在日外国人特別給付金支給事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	36. 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援サービスの充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1996 (H08) 年度		～		
根拠法令等	枚方市在日外国人等高齢者給付金支給要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	老齢基礎年金等の支給を受けられない在日外国人高齢者等が給付金を受けることで生活維持を図る。				
事業概要	老齢基礎年金等の支給を受けられない在日外国人高齢者等に、年2回給付金を支給する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	在日外国人特別給付金の給付額					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	円
目標(予測)	—	240,000	240,000	240,000		
実績	240,000					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.02	0.02	0.02
正職員数	0.02	0.02	0.02
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	157	159	160
正職員人件費(換算額)	157	159	160
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	240	240	240
■事務事業の総計(千円)	397	399	400
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	397	399	400

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	支給要件の確認を行い、2名へ給付金を支給した(年2回)。大正15年4月1日以前生まれの在日外国人等に限られるため、対象者は減少していく。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	在日外国人高齢者の生活維持のために現状のまま継続する。	

# 事務事業実績測定調査

10209030008	在宅福祉サービス事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	36. 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援サービスの充実を図ります。	
	実行計画事業名	高齢者在宅生活支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市緊急通報体制整備事業実施要綱、枚方市高齢者日常生活用具給付等事業実施要綱等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	住み慣れた地域で適切な支援を受けることができ、誰もが安心して生活することができること。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 緊急通報装置の貸与</li> <li>② 電話による安否確認と相談</li> <li>③ 日常生活用品(電磁調理器)の支給または貸与</li> <li>④ 理美容店へ行くことが困難な高齢者に在宅での理美容サービスを提供</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用者のうち、前年度から継続して利用している人数 【算出式: 前年度からの継続利用者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	2,750	2,750	2,750		
実績	2,658					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.43	1.03	1.03
正職員数	1.03	1.03	1.03
非正規職員数(計)	0.40	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.40	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	9,460	8,190	8,258
正職員人件費(換算額)	8,110	8,190	8,258
非正規職員人件費(計)	1,350	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	1,350	0	0
■直接経費(千円)	48,589	47,102	45,468
■事務事業の総計(千円)	58,049	55,292	53,726
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	451	431	420
その他	46,929	46,088	44,499
一般財源	10,669	8,773	8,807

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	①緊急通報装置の貸与(設置台数:2924台) ②電話による安否確認と相談(77人) ③日常生活用品(電磁調理器)の支給または貸与(7台) ④理美容店へ行くことが困難な高齢者に在宅での理美容サービスを提供(134人)	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	社会状況の変化に伴うニーズを把握し、必要な改善を行いつつ、在宅生活維持に向けた取り組みを実施していく。	

# 事務事業実績測定調書

10209030009	高齢者福祉タクシー基本料金補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	36. 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、生活支援サービスの充実を図ります。	
	実行計画事業名	高齢者在宅生活支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1991 (H3) 年度		~		
根拠法令等	枚方市福祉タクシー基本料助成事業実施要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	経済的負担の軽減や日常生活の利便を図ることで、多くの高齢者が在宅生活を継続することができる。				
事業概要	寝たきりなどで外出が困難な低所得高齢者にタクシー基本料金(2回/月)を助成する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	継続利用者数の割合 【算出式: 前年度からの継続利用者数/利用者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	50	50	50		
実績	51.59					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	882	869	783
■事務事業の総計(千円)	2,457	2,459	2,386
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,457	2,459	2,386

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	外出困難な高齢者にタクシー基本料金を助成した。 利用者数:126人 延べ利用回数:1,101回	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	サービスの一層の利用促進に向けた取組みを検討していく。	



# 事務事業実績測定調書

10209040001	公的介護施設等整備補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	37.介護が必要となったときに質の高い介護サービスが受けられるよう、介護保険施設等の基盤整備を進めます。	
	実行計画事業名	公的介護保険施設等基盤整備補助事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	枚方市公的介護施設等整備補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	ひらかた高齢者保健福祉計画21に基づく施設整備を促進することで、高齢者が安全・安心に、必要な施設サービスを受けることができる。				
事業概要	ひらかた高齢者保健福祉計画21に基づく整備を行う事業者に対し、補助金を交付することにより、高齢者の安全・安心な生活を確保するための公的介護施設等の基盤整備を行うもの。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	当該整備を行った施設の利用率 【算出式:当該整備を行った施設の利用者数/当該整備を行った施設の利用定員増加数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	8.23	8.95	8.80
正職員数	0.23	0.95	0.80
非正規職員数(計)	8.00	8.00	8.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	8.00	8.00	8.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,811	7,553	6,414
正職員人件費(換算額)	1,811	7,553	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	478,994	7,603	73,096
■事務事業の総計(千円)	480,805	15,156	79,510
国庫支出金	2,881	0	0
府支出金	476,113	7,603	73,096
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	929
一般財源	1,811	7,553	5,485

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>ひらかた高齢者保健福祉計画(第7期)に基づき、地域密着型特別養護老人ホームなどの整備を行う事業者の公募を行い、認知症対応型共同生活介護9床、特定施設入居者生活介護70床の整備事業候補者を選定した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>ひらかた高齢者保健福祉計画21(第7期)に基づき、平成30年度・令和元年度に整備事業候補者を選定した地域密着型特別養護老人ホーム・看護小規模多機能型居宅介護等の整備に向けた進捗状況を確認するとともに、引き続き、小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービス等の整備を行う事業者を公募し、介護施設等の基盤整備を進める。</p>	

# 事務事業実績測定調査

10209040002	市立くずは北デイサービスセンター維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	37.介護が必要となったときに質の高い介護サービスが受けられるよう、介護保険施設等の基盤整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2015(H27)年度		～		
根拠法令等	枚方市デイサービスセンター条例、介護保険法、老人福祉法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	安全に利用できるような必要な施設保全や保守点検等が実施され、市立くずは北デイサービスセンター利用者の心身の健康と福祉の増進が図られている状態。				
事業概要	平成18年3月まで枚方市立くずは北デイサービスセンターの運営及び維持管理業務を社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会に委託していた。平成18年4月からは、指定管理者制度を導入し、指定管理者として社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会が管理運営を行っている。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	0					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	6,890	23,490	231
■事務事業の総計(千円)	8,465	25,080	1,834
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,465	25,080	1,834

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	月次報告書、年次報告書、モニタリング等を通じて施設管理運営状況の確認を行った。 浴室タイルの修繕工事を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、指定管理者による運営が適切に行われるよう、施設管理運営状況の確認を行うとともに、利用者が安全に施設を利用できるよう、必要な施設保全や保守点検等を実施していく。	

# 事務事業実績測定調査

10209040003	市立デイサービスセンター維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	37. 介護が必要となったときに質の高い介護サービスが受けられるよう、介護保険施設等の基盤整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1997 (H09) 年度		～		
根拠法令等	枚方市デイサービスセンター条例、介護保険法、老人福祉法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	安全に利用できるよう必要な施設保全や保守点検等が実施され、枚方市立デイサービスセンター利用者の心身の健康と福祉の増進が図られている状態。				
事業概要	平成18年3月まで枚方市立デイサービスセンターの運営及び維持管理業務を社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会に委託していた。平成18年4月からは、指定管理者制度を導入し、指定管理者として社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会が管理運営を行っている。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合 【算出式: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	90.32					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.15	0.15	0.15
正職員数	0.15	0.15	0.15
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,181	1,193	1,203
正職員人件費(換算額)	1,181	1,193	1,203
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	13,507	185	12,293
■事務事業の総計(千円)	14,688	1,378	13,496
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	215
一般財源	14,688	1,378	13,281

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>月報報告書、年次報告書、モニタリング等を通じて施設管理運営状況の確認を行った。 ナースコール設備改修工事、内建具改修工事及び昇降機設備修繕工事を実施したほか、受変電設備更新工事の実 施設設計委託を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、指定管理者による運営が適切に行われるよう、施設管理運営状況の確認を行うとともに、利用者が安全に施 設を利用できるよう、必要な施設保全や保守点検等を実施していく。	

# 事務事業実績測定調査

10209040004	市立特別養護老人ホーム維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	37. 介護が必要となったときに質の高い介護サービスが受けられるよう、介護保険施設等の基盤整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1993 (H05) 年度		～		
根拠法令等	枚方市立特別養護老人ホーム条例、介護保険法、老人福祉法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	安全に利用できるよう必要な施設保全や保守点検等を実施され、枚方市立特別養護老人ホーム利用者が心身の健康と福祉の増進が図られている状態。				
事業概要	平成18年3月まで市立特別養護老人ホームの運営及び維持管理業務を社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会に委託していた。平成18年4月からは、指定管理者制度を導入し、指定管理者として社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会が管理運営を行っている。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	90.32					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.15	0.15	0.15
正職員数	0.15	0.15	0.15
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,181	1,193	1,203
正職員人件費(換算額)	1,181	1,193	1,203
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	13,507	185	12,293
■事務事業の総計(千円)	14,688	1,378	13,496
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	215
一般財源	14,688	1,378	13,281

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>月報報告書、年次報告書、モニタリング等を通じて施設管理運営状況の確認を行った。 ナースコール設備改修工事、内建具改修工事及び昇降機設備修繕工事を実施したほか、受変電設備更新工事の実 施設設計委託を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、指定管理者による運営が適切に行われるよう、施設管理運営状況の確認を行うとともに、利用者が安全に施 設を利用できるよう、必要な施設保全や保守点検等を実施していく。	



# 事務事業実績測定調査

10209040005	総合福祉会館デイサービスセンター維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	37. 介護が必要となったときに質の高い介護サービスが受けられるよう、介護保険施設等の基盤整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1998 (H10) 年度		～		
根拠法令等	枚方市デイサービスセンター条例、介護保険法、老人福祉法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	安全に利用できるよう必要な施設保全や保守点検等を実施され、総合福祉会館デイサービスセンター利用者の心身の健康と福祉の増進が図られている状態。				
事業概要	平成18年3月まで枚方市立総合福祉会館デイサービスセンターの運営及び維持管理業務を社会福祉法人四天王寺福祉事業団に委託していた。平成18年4月からは、指定管理者制度を導入し、指定管理者として社会福祉法人四天王寺福祉事業団が管理運営を行っている。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合 【算出式: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	0					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	900	6,804	2,372
■事務事業の総計(千円)	2,475	8,394	3,975
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,475	8,394	3,975

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	月次報告書、年次報告書、モニタリング等を通じて施設管理運営状況の確認を行った。 厨房空調機器を更新した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、指定管理者による運営が適切に行われるよう、施設管理運営状況の確認を行うとともに、利用者が安全に施設を利用できるよう、必要な施設保全や保守点検等を実施していく。	

# 事務事業実績測定調書

10209050009	高齢者お出かけ推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	38. 高齢者がいつまでも健康に生活できるよう、介護予防を推進します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2019 (H31) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	高齢者が外出する機会が増え、健康づくりや介護予防につながる。				
事業概要	65歳以上の市民を対象に『高齢者お出かけ推進手帳』を配付し、高齢者の外出支援につながる事業等に参加した市民に、手帳に貼付する「高齢者専用ポイント」を付与する。手帳に貯めた「高齢者専用ポイント」は、「ひらかたポイント」へ交換できるほか、高齢者お出かけ推進チケットに交換して、老人福祉センター（総合福祉センター・楽寿荘）ほか公共施設の使用料の割引券等として活用することができる。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	高齢者お出かけ推進事業の延べ参加者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	101,000	101,000	101,000		
実績	18,735					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.40
正職員数	0.00	0.00	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	3,207
正職員人件費(換算額)	0	0	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	1,280
■事務事業の総計(千円)	0	0	4,487
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	4,487

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>令和元年度から事業を開始し、65歳以上の方を対象に「高齢者お出かけ推進手帳」を配布し、介護予防のイベントや各種講座等への参加に対して高齢者専用ポイントを付与。令和2年2月から、高齢者専用ポイントの付与対象事業として「高齢者居場所」を追加した。</p> <p>【令和元年度実績】                      高齢者お出かけ推進手帳配布数:約4,800部                      高齢者専用ポイント付与数:991,540ポイント                      高齢者お出かけ推進事業の延べ参加者数:18,735人</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	高齢者専用ポイントの付与対象となる「高齢者居場所」の登録数の増加を図るとともに、高齢者専用ポイントを交換する場を設け、ポイントの活用方法として令和2年4月から追加した「タクシークーポン」への交換を促進するなど、事業の活性化に向けて取り組みを推進する。	

# 事務事業実績測定調査

10209060001	シルバー人材センター事業費補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	39. 高齢者が生きがいを持って生活できるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	
	実行計画事業名	高齢者社会参加促進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1980 (S55) 年度		～		
根拠法令等	枚方市補助金等交付規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	就業の場を通じて、高齢者の生きがいづくりと社会参加が促進される。				
事業概要	枚方市補助金等交付規則に基づき補助金を交付する。 センターの設置目的である高齢者が働くことを通じた生きがいづくり、さらなる地域社会の活性化への貢献につなげていくことを効果的に支援していくため、シルバー人材センターの自主事業に対する経費の一部を補助する。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	枚方市シルバー人材センターの各年度末登録会員数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	3,000	2,300	2,350	2,400		
実績	2,177					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	11,114	11,236	5,065
■事務事業の総計(千円)	12,689	12,826	6,668
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	12,689	12,826	6,668

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	72.57%	50%以上80%未満 : やや低い
事務事業の実績	適切に補助金の交付を行った。また、高年齢等の雇用の安定等に関する法律第36条で地方公共団体が努めるものとされている「就業を通じた高齢者の生きがいがづくり」を目的とした同センターへの支援の継続は前提としつつ、法人の自立運営を促進する観点も踏まえ、センターが実施する事業を効果的に支援していく内容となるよう見直しを行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	センターの設置目的である高齢者が働くことを通じた生きがいがづくり、さらなる地域社会の活性化への貢献につなげていくことを効果的に支援していくため、シルバー人材センターの自主事業に対する経費の一部について補助を行っていく。	

# 事務事業実績測定調書

10209060003	楽寿荘維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	39. 高齢者が生きがいを持って生活できるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2000 (H12) 年度		～		
根拠法令等	老人福祉法第20条の7、枚方市立老人福祉センター楽寿荘条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	楽寿荘利用者が、施設を安心して安全快適に利用することができ、心身の健康と福祉の増進を図っている。				
事業概要	<p>【施設概要】老人福祉法第20条の7に規定する老人福祉センター。                  施設を市民活動の場として提供するとともに、主に高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の事業を行う。                  施設の管理は、直営で実施しており、受付業務、屋外清掃等業務はシルバー人材センターに委託。利用時間は、午前10時から午後8時30分(毎週木曜日及び年末年始は休館)。老朽化による改修工事のため、平成22年8月31日より一時休館。23年4月1日にリニューアルオープン。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合 【決算額: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	73.79					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.30	1.40	0.58
正職員数	0.30	0.40	0.50
非正規職員数(計)	1.00	1.00	0.08
再任用職員数	1.00	1.00	0.08
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	6,806	8,102	4,417
正職員人件費(換算額)	2,362	3,180	4,009
非正規職員人件費(計)	4,444	4,922	408
再任用職員人件費(換算額)	4,444	4,922	408
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	12,328	13,485	15,339
■事務事業の総計(千円)	19,134	21,587	19,756
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	2,113	2,176	1,905
その他	631	525	313
一般財源	16,390	18,886	17,538

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>楽寿荘教養講座(陶芸、ハーモニカ、オカリナ、書道など11講座)を実施した。令和元年度の年間延べ利用者数は32,272人で、前年から減少した。</p> <p>健康ルーム空調設備及びマッサージチェアの修繕等を行った。</p> <p>令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3月10日から31日まで貸室利用を中止した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な今後の取組方策	引き続き、利用者が、安全・快適に施設を利用できるよう必要な施設保全や保守点検等を実施するとともに、施設の一層の利用促進に向けた取組みを検討していく。	



# 事務事業実績測定調査

10209060004	敬老事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	39. 高齢者が生きがいを持って生活できるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1968 (S43) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民が広く高齢者福祉に関心と理解を深めるとともに、高齢者自ら、生きがいをもって生活できるよう高い意欲を持っている状態。				
事業概要	<p>毎年9月を高齢者保健福祉月間として啓発イベント等を開催する。</p> <p>①「敬老のつどい」を開催 一部：高齢社会憲章朗読、優良老人クラブ・優良ひとり暮らし老人会の表彰、高齢者保健福祉月間啓発標語の特選作品の発表と表彰、 「敬老の日」にちなんだ小学生の作文発表等 二部：老人クラブカラオケショー、プロによるアトラクション(アトラクションは委託)</p> <p>②長寿祝品の配付 満年齢で米寿(88歳)の方に長寿をお祝いする記念品を届ける。</p> <p>③最高齢者、100歳高齢者祝福訪問 最高齢者と100歳を迎える方を市長または市の理事者が訪問し、祝い状及び祝品を贈呈。</p> <p>④高齢者保健福祉月間啓発標語の募集 市民に呼びかけて標語を募集し特選・入選作品を決定し、賞状・記念品を贈呈するとともに、敬老のつどいで発表</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	「敬老のつどい」参加者の満足度 【算出式:「満足」と回答した人数/回答人数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	93	93	93		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.80	0.80	0.80
正職員数	0.80	0.80	0.80
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	6,299	6,361	6,414
正職員人件費(換算額)	6,299	6,361	6,414
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	3,755	3,531	3,945
■事務事業の総計(千円)	10,054	9,892	10,359
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	10,054	9,892	10,359

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>①「敬老のつどい」の入場者 295人 ※メセナひらかた会館多目的ホールで実施。</p> <p>②長寿祝の配付 満年齢で米寿(88歳)の方1,618人に記念品(飯碗)を送付。</p> <p>③最高齢者、100歳高齢者祝福訪問 最高齢者(男女)と100歳を迎える方86人を訪問し、お祝い状(最高齢者は花束)と記念品を贈呈。</p> <p>④高齢者保健福祉月間啓発標語の募集 36作品の応募があり、特選1作品、入選2作品を選定。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>平成28年度より、老人クラブ等表彰および標語入選者等記念品の賞賜金の見直しを行い、経費削減に努めた。また、敬老記念品の配付については、記念品を受け取られた市民から喜びの声も多く届いていることから、今後もより多くの声を聴取し、他市の取組内容も参考に事業を実施する。</p> <p>※令和2年度の「敬老のつどい」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p>	

# 事務事業実績測定調査

10209060006	枚方市シルバー作業所維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	39.高齢者が生きがいを持って生活できるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1993(H05)年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市シルバー作業所利用者が、施設を安心して安全快適に利用することができ、心身の健康と福祉の増進を図っている。				
事業概要	<p>【施設概要】高齢者に就業の拠点を提供し、高齢者の生きがいを高めるとともに、その能力をいかした活力ある地域社会作りに寄与することを目的とした施設。 施設設備の維持管理のため、各種保守点検業務等を委託により実施している。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	104.61					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.30	0.40	0.40
正職員数	0.30	0.40	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,362	3,180	3,207
正職員人件費(換算額)	2,362	3,180	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	5,139	4,655	5,908
■事務事業の総計(千円)	7,501	7,835	9,115
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	7	0	439
一般財源	7,494	7,835	8,676

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	枚方市シルバー作業所の施設設備の管理のため、清掃各種保守点検業務を業者委託により実施した。外壁雨漏り改修工事に係る設計委託及びトイレ内タイルの修繕、和室天井ボードの修繕等を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、施設の適切な維持管理を行う。	

# 事務事業実績測定調査

10209060008	老人クラブ育成補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	9. 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	
	取り組みの方向	39. 高齢者が生きがいを持って生活できるよう、高齢者の技能・経験を生かせる活躍の場や若者との世代間交流の場の確保など社会参加を促進します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1963 (S38) 年度		～		
根拠法令等	枚方市老人クラブ等活動事業等補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	より多くの高齢者が老人クラブ等の社会奉仕や健康増進等の諸活動に参加することで、住み慣れた地域で健全で豊かな生活を送ることができている。				
事業概要	各単位老人クラブ、老人クラブ連合会、ひとり暮らし老人会連絡会からの活動補助金申請等、老人クラブ連合会事務経費補助金申請等を受け、活動予定月数、会員数等に応じた補助金を交付し、年度末に各実績報告を受け、精算等を行う。また、国に対し補助金申請を行い補助金交付を受ける。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	補助金交付申請時の老人クラブ会員数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	12,621	12,621	12,621		
実績	12,076					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.30	0.30	0.30
正職員数	0.30	0.30	0.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,362	2,385	2,405
正職員人件費(換算額)	2,362	2,385	2,405
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	23,841	23,483	22,933
■事務事業の総計(千円)	26,203	25,868	25,338
国庫支出金	7,492	7,301	7,123
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	18,711	18,567	18,215

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	令和元年度補助金交付対象老人クラブ数:215団体 会員数:12,076人 高齢者人口の増加に対比すると、会員数は微減している。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、老人クラブ、老人クラブ連合会、ひとり暮らし老人会連絡会の取り組みを支援するため、補助金を交付する。	

# 事務事業実績測定調書

10210010004	福祉バス運行委託事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	10. 障害者が自立し、社会参加ができるまち	
	取り組みの方向	41. 障害者が自立して生活できるよう、社会参加の促進に向けたさまざまな福祉サービスの充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2004 (H16) 年度		～		
根拠法令等	リフト付きバス利用要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	障害者や高齢者が福祉バスを利用することで、外出や社会参加の機会が増え、健やかに生きがいを持って暮らすことができる。				
事業概要	<p>総合福祉センターの送迎に供しない日を、福祉バスとして利用している。</p> <p>1. 福祉バス運行日 水曜日、金曜日、土曜日、日曜日 2. 送迎バス運行日 火曜日、木曜日</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	福祉バスの延べ利用者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	2,340	2,340	2,340		
実績	2,839					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.10	0.10	0.10
正職員数	0.10	0.10	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	787	795	802
正職員人件費(換算額)	787	795	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	10,402	10,401	10,497
■事務事業の総計(千円)	11,189	11,196	11,299
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	11,189	11,196	11,299

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	適正な福祉バスの運行管理を行い、障害者等の社会参加の支援を行った。 令和元年度は、延べ2,839人(108回)の利用があった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	福祉バスについては、障害者や高齢者等の社会参加の促進を図ることを目的に実施しており、令和2年度も事業を継続するが、バス車輛の老朽化等により、利用者の安全確保の観点から利用可能日を週2日に変更して実施していく。引き続き、事業の課題を検証し、今後の方向性について検討する。	



# 事務事業実績測定調書

10999990168	地域健康福祉室 長寿・介護保険担当運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	14000120	健康福祉部地域健康福祉室 長寿・介護保険担当
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2020 (R2) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	長寿・介護保険担当所管事務の適正かつ効率的な執行を図る。				
事業概要	課の運営業務				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	4.28
正職員数	0.00	0.00	3.98
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.30
再任用職員数	0.00	0.00	0.05
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.25
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	32,163
正職員人件費(換算額)	0	0	31,908
非正規職員人件費(計)	0	0	255
再任用職員人件費(換算額)	0	0	255
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	847,276
■事務事業の総計(千円)	0	0	879,439
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	11
一般財源	0	0	879,428

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	①長寿社会総務課・介護保険課の文書・人事・財務その他庶務事務の総括 ②介護保険特別会計及び一般会計室所管分の予算編成及び執行管理 ③ひらかた高齢者保健福祉計画21に関すること ④介護認定事務及び枚方市介護認定審査会運営事務 ⑤介護保険給付事業及び介護保険円滑実施特別対策補助事業等 ⑥介護保険料賦課徴収事務	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も適正かつ効率的な執行に努める。	